

## 神戸クロスカルチュラルセンター

事業名	留学生のガイドによる＜世界のおとぎ話(Fairy Tales)の旅＞DVD作成			
実施期間	2011年5月中旬～2012年1月31日			
場 所	神戸クロスカルチュラルセンター			
参加者	外国人留学生	地域住民・企業等	その他	合計
	67 名	14 名	21 名	102 名

### ＜実施内容＞

2011年5月中旬～  
DVD作成のため会議、打合せ、勉強会  
(留学生・ボランティア・大学関係者・スタッフなど)  
2011年5月中旬～2012年1月中旬  
おとぎ話の絵本“絵”(パワーポイント)の作成・翻訳  
順次、母国語及び日本語の録音  
録音したものをパソコンに取り込んで音声トリミング。  
その音声をパワーポイントに挿入し、DVD変換ソフトにかけ、  
DVD-Rに焼き付ける。焼き付けたのち、DVD-Rにラベルを印刷。  
2012年1月中旬～末 DVD作成完了(40ヶ国)  
児童館配布準備、配布郵送完了



写真脚注

留学生、ボランティアとスタッフによるフェアリーテールズDVD作成のための勉強会。  
(絵の作成、パワーポイントの作り方、ICレコーダーの録音操作、音声と画像のパソコンへの取り込み、トリミング、DVD変換方法など繰り返し、何回も勉強会を開いた。)

### ＜参加者からのコメント＞

アマチュア作品なので、絵と物語がつながりの悪いところもありましたが、これだけの多言語のものをDVD化できたのは多分全国で初めてであり、誇らしく思います。(荻野陽子/Yoko Ogino)  
40ヶ国のFairy Talesをさがす事、日本語を40ヶ国に翻訳し、それを録音する苦労は簡単ではなかった。また、DVDにする事も大変な作業であった。しかし、これによって外国の文化に接する子供達の喜びに輝いた表情を想像すると楽しい仕事でもあった。(高瀬佳子/Keiko Takase)

インドの本を翻訳するのは楽しかったが、その伝統的な言葉や習慣などをどう訳したらいいか、日本の子ども達にどう説明してそのニュアンスを伝えたらいいかが、むずかしかった。(クシュブ・バンサル(インド)/Khushboo Bansal)  
宗教も文化も生活習慣も日本とは全く異なるケニア(アフリカ大陸)の国のFairy Talesを日本の子どもたちが目を輝かして聴いてくれると思うとやりがいがあった。(モニカ・カハンプル(ケニア)/Monica Kahanb,kle)